

# 会 議 録

会議の名称	平成27年度（第2回）白岡市総合教育会議	
開催日	平成27年10月 1日（木）	
開催時間	午前10時30分 から 午前11時45分 まで	
開催場所	白岡市役所庁舎 4階 会議室403	
出席者（出席構成 員）の職・氏名等	白岡市長 小島卓 白岡市教育長 長島秀夫 白岡市教育長職務代理者 村田裕滋	白岡市教育委員 牛田文子 白岡市教育委員 新井二郎 白岡市教育委員 清水律子  (計：6人)
欠席者（欠席構成 員）の職・氏名等	なし  (計：0人)	
事務局職員の 職・氏名	総合政策部長 笠原英之 教育部長 高澤利光 教育総務課 課長 遠藤良和 教育指導課 参事兼課長 小川哲也 生涯学習課 課長 齋藤 久	企画政策課 課長 八木橋昌美 企画政策課 課長補佐 白田 進 企画政策課 主幹 千葉智則 企画政策課 主査 濱田貴央
その他会議 出席者	傍聴人 3名	
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 来年度の教育予算に関すること <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1</span> (2) その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料2</span> 4 その他 5 閉会	

<p>配布資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議次第</li> <li>・ 出席者名簿</li> <li>・ 学校施設について <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1 - 1</span></li> <li>・ 生涯学習施設について <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1 - 2</span></li> <li>・ 少子化への対応について <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 2</span></li> </ul>
-------------	---

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p><b>1 開会</b> 笠原総合政策部長の進行により会議開会。</p>
小島市長	<p><b>2 あいさつ</b> 小島市長から開会挨拶が行われた。</p>
小島市長	<p><b>3 議事</b> 小島市長が議長となり、議事進行が行われた。</p>
事務局	<p>(1) 来年度の教育予算に関することについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校施設について」 資料1-1に基づき教育総務課遠藤課長が概要説明を実施。</li> <li>・「生涯学習施設について」 資料1-2に基づき生涯学習課齋藤課長が概要説明を実施。</li> </ul>
A委員	<p>(質疑) 本市の学校施設は昭和40年代から60年代にかけて多くの施設を整備し、古いところでは50年が経過している校舎もある。</p>
事務局	<p>校舎の耐久年数と今後の施設改修計画についてお伺いしたい。</p> <p>学校の耐震改修工事はすでに完了している。</p>
事務局	<p>老朽化に伴う校舎等の学校施設の改修は、施設改修計画に基づき進めていく。</p> <p>耐用年数は、鉄筋コンクリート造で今は50年が目安とされている。</p> <p>改修工事等を行い、施設の長寿命化・更新の整理を進めていきたい。</p>
A委員 長島教育長 事務局	<p>施設全体として考え、建て替えなども視野に入れて検討してほしい。</p> <p>50年経過している学校施設とはどこを指すのか。</p> <p>篠津小学校の東校舎が昭和42年頃に建てられ、一番古い建物である。</p> <p>また、菁莪小学校の北校舎は昭和45年頃に建設されている。</p>
小島市長	<p>建て替えとなると、その前に整理しなければならない事項として市全体の教育行政を総合的に見直すことも考えている。この後、意見交換をしていきたい。</p>
B委員	<p>私たちが各小中学校を見回ったところ、特に篠津小学校の老朽化は気になる場所である。</p> <p>子供たちには、少しでも良い環境で教育を受けられるようにしてあげたい。</p>
C委員	<p>トイレの洋式化については、平成29年度に50%を目指して改修するようだが、ぜひとも早急な施設整備が完了するようにお願いしたい。</p>

事務局	施設全体の50%とは、あくまでも目標値である。
小島市長	予算措置にもよるが早急に推進できるように努めてまいりたい。
C委員	生涯学習施設に関する事項について、御意見を伺いたい。
事務局	オープンハウス出張説明会の開催について、詳細をお伺いたい。
	8箇所で職員2名を配置して午前10時から午後3時まで説明会を開催する。
	内容はパネル設置により、生涯学習施設の整備について住民の方々からさまざまなアイデアや意見等を聞き、その意見を集約して今後の設計業務などで必要なものなどは盛り込んでいきたいと考えている。
C委員	話を聞くのは、市民全体の1%の約500人程度を目標にしている。
事務局	市民シンポジウムについて、どのくらいの応募があるのか。
	本日時点では、募集人員260人に対して、191人の申し込みをいただいている状況である。応募されなくとも、当日直接お越しいただいても入場は可となっている。
B委員	ワークショップの開催について、選出方法はどのように行っているのか。
事務局	市内の小学校6校(5・6年生)、中学校4校(1年生から3年生)から、各校4人ずつ選出していただきワークショップを行う。
長島委員	このワークショップの開催については、私たちも参加するように委員の皆さんや傍聴の方々の参加を是非お願いしたい。
A委員	生涯学習施設整備にあたり、小中学校を対象としたワークショップを行うことは大変望ましいことだが、一市民である高齢者の意見も反映できるようにお願いしたい。また、シンポジウムの開催にあたっては資料の事前配布をするなど配慮をしていただきたい。
事務局	シンポジウム開催にあたっての資料配布は至らない点もあり御迷惑をおかけした。市では、広報媒体での情報公開をしており、その点御理解を賜りたい。
小島市長	様々な貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。
	議事1の来年度予算に関する議事につきましては、以上とする。
	<b>(2) その他</b>
	<b>少子化への対応について</b>
事務局	資料2に基づき、教育指導課小川参事が概要説明を実施。
	<b>(質疑)</b>
長島教育長	このままでは平成29年度から白岡市でも大山小学校が複式化することが現実となる。その対応方針は、来年の7月までには方向性(結論)を決めていくが、委員の皆さんの御意見を伺いながら決めていきたい。
	埼玉県の学校基本調査では、県内の複式学級は平成26年度で県内821校の小学校のうち13校、26学級が複式学級となっている。
	西部、秩父方面が多い。東部にも4校がある。

事務局	複式学級については、平成29年度からはじまるので、平成28年度の遅くならない時期には対応方針を決めたい。
D委員	複式学級は、単純に転入者が増えれば解消される。 万が一、複式学級を実施しなければならない場合は、通常授業以外にも多くの仕事がある。学校運営上、非常勤ではなく常勤として取り扱えるように予算措置を考えていただきたい。
A委員	私もD委員と同感である。 複式学級は影響が大きく、市域全体で子供たちが平等に教育を受ける環境を整備するのは必要である。 できる限り子供たちに負担をかけぬよう市として考えてほしい。
長島教育長	別の角度から発言すると、福島県の石川町では7校あった学校は合併により5校が廃止し、今は2校だけが残っている。 そのような手法もある、さまざまな意見があることをお考えいただきたい。
B委員	市は、市域全体が活性化する方法を何か考えているか。
小島市長	全国市長会では農地転用の権限移譲が進むように働きかけている。 菁莪地域としては、新たな図書館整備や都市計画道路白岡宮代線などを整備していくこととしており、これも1つのまちづくりであると考えている。 まちづくりに即効薬はないが、地域の均衡ある発展も当然必要である。 御理解をお願いしたい。
事務局	国全体として、少子高齢化は避けられず、本市も将来はこれらの影響を受ける。それらを踏まえても市の均衡ある発展を目指してまいりたい。
C委員	可能であれば、実際に複式学級がある地域を見学させていただき、実態把握をさせていただきたい。
事務局	大変貴重な御提案であるが、相手があることなので検討してまいりたい。
小島市長	それでは、(2)その他の少子化への対応については以上といたします。 その他御意見はございませんか。
長島教育長	全国学力学習状況調査の結果公表について説明する。 全国学力学習状況調査結果の公表については、子供たちや学校、地域間の競争を煽るという理由から、文部科学省では今まで非公開としていたが、昨年度から方向転換がされ積極的に公表する方向となった。 昨年度の本市の公表としては、実施していなかったが、これらの動きに合わせ本年9月11日に定例の教育委員会があり、この話を議題としたところ、公表する方向で決定したところである。 御意見として、埼玉県が全国平均を下回っている点を心配する話や、学力テストの実施に60億円も税金を投入しているのに非公開とすることに疑問を感じるといった御意見をいただいた。 市では、最終的には公表する方向となったため、教育委員会としても今後は対策を講じるための材料として活用していく。

小島市長	<p>教育委員会の公表についての決断は尊重させていただき、私としましても理解しているところである。</p> <p>その他、御意見はございますか。</p>
長島教育長	<p>市制施行から3周年を記念して、学校給食パン（梨の形のパン）を作成し、本日各学校へ配布した。</p> <p>今日は、そのパンをお持ちしたので市長へ贈呈をしたい。</p> <p>なお、パンの名前は今後、子供たちからの公募で決定していく。</p>
小島市長	<p>以上で、本日の議事につきましては終了とする。</p> <p>様々な御意見、誠にありがとうございました。</p> <p>この度の議事では、予算に関することや教育を取り巻く現状等について、皆様と情報の共有化や発展的な意見交換ができましたことから、たいへん有意義な会議であった。</p> <p>市ではこれから、来年度予算の編成時期を迎える。</p> <p>予算編成にあたりましては、本市の教育行政の推進が図れますように、できる限りの努力をしていく。</p> <p>今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げまして、議長の座を下ろさせていただきます。</p> <p>円滑な議事進行にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。</p>
事務局	<p><b>4 その他</b></p> <p>事務局からの連絡事項として、今後の会議開催については、本年度の定例会議は今回をもって終了とするが、緊急を要する事項が生じた場合には、随時、会議開催をしていく。</p> <p>御理解と御協力をお願いしたい。</p>
事務局	<p><b>5 閉会</b></p> <p>笠原総合政策部長の閉会宣言により終了。</p>